

6/11(金)の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 6月11日(金) 16時30分

発表項目 (行事名)	2021年北方四島交流代表者間協議について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日() 時 分～	発表場所	
概要	<p>2021年の状況について、実施団体から公表されましたので、お知らせします。</p> <p>(別添資料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2021年北方四島交流代表者間協議について 		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い	各事業により実施主体が異なりますので、ご注意ください。		
	<p><北方四島交流事業></p> <p>独立行政法人北方領土問題対策協会 03-3843-3630</p> <p>北方四島交流北海道推進委員会 011-221-3340</p> <p><自由訪問事業></p> <p>公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟 011-205-6200</p> <p><北方墓参事業></p> <p>北海道総務部北方領土対策本部 011-206-6486</p>		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	根室記者クラブ

担 当 (連絡先)	<北方四島交流事業>		
	独立行政法人北方領土問題対策協会	専門官	梶原 (03-3843-3630)
	北方四島交流北海道推進委員会	参事	渡辺 (011-221-3340)
	<自由訪問事業>		
	公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟	事業第一課長	佐藤 (011-205-6200)
	<北方墓参事業>		
	北海道総務部北方領土対策本部	主幹	柴田 (011-206-6486)

令和3年6月11日

2021年北方四島交流代表者間協議について

独立行政法人 北方領土問題対策協会
北方四島交流北海道推進委員会

令和3年度の北方四島交流等事業の状況について、下記のとおりお知らせします。

記

- 1 2021年における四島交流等事業については、日本人側及び四島側の実施団体の間で代表者間協議の実施や事業計画等の調整を行ってきた。
- 2 しかしながら、いまだ、事業計画の合意には至っておらず、また、新型コロナウイルス感染症を巡る状況や事業実施の準備の都合等から、本年5月及び6月に続いて、7月の事業は、誠に残念ながら実施することを見送らざるを得ない状況となった。
- 3 日本人側実施団体としては、8月以降に計画している事業について、四島交流等事業の重要性に鑑み、可能な限り早期に事業開始を確定できるよう、日本政府と密に連携しつつ、四島側実施団体と調整を継続していく考えである。

※ 四島交流等事業とは、四島交流、船舶による墓参及び自由訪問、専門家交流及び四島患者受入を意味するものである。

※ 当資料は、道政記者クラブ、根室記者クラブにおいて同時配付。

※ 照会先：各事業により実施主体が異なりますので、ご注意ください。

〈北方四島交流事業〉	独立行政法人北方領土問題対策協会	03-3843-3630
	北方四島交流北海道推進委員会	011-221-3340
〈自由訪問事業〉	公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟	011-205-6200
〈北方墓参事業〉	北海道総務部北方領土対策本部	011-206-6486